

# 学び続ける学校

令和6年2月9日（金）



『「ピーバーすごいゼカルタ」を書こう』 2年生 国語科

## より良く・より楽しく生きるための評価活動

本校の「教科研究」の手立てとして、多くの教科等で「一枚ポートフォリオ」が使われています。子供たちの単元の学びをストーリーとしてとらえさせ、その時々での行い方を自ら評価づけることをねらったものでしょう。「主体的に学ぶ姿を評価する」とこの意味は、単に教師が子供たちの学力を把握し指導に生かすことに留まりません。子供自身が自らの学びを自己評価することにより、自身の成長を認めるだけでなく、その成長のもととなった行い方（非認知的な側面を含む）の理解や獲得にいたるという価値をも内在しています。

「学び続ける学校」のもう一つの研究対象は、「教師研究」。ここで手立てとして使われたのが、D-ODA ループとライブストーリーです。私には手立ては違っていますが、子供も教師も、学び続ける者として同じ営みをしているように映ります。学びを通して、今のライブステージをより良く・より楽しく生きる子供・教師の姿をぜひご覧ください。

佐賀市立本庄小学校  
校長 希田 尚敏

評価についてどこまで子どもに知らせるか、ある研究会で話題になった。

単元びらき（あるいは単元の途中）で評価のことを話ると子どもがそのことを気にしてしまっのびのびとした活動ができなくなる。——教師なら誰でも子どもを萎縮させることはしたくない。

教師がこっそりと評価をするよりも、「あなたたちのがんばりどころを見るよ」と伝えるほうが子どもも力を発揮できる。評価の計画は教師の都合ではなく、子どもの学びの事実柔軟に対応できるものでありたい。——確かにその通りだ。ただし、活躍しているときの子どものがんばりに熱く反応するだけでなく、教師には常に冷静で客観的な評価の心づもり（評価計画と具体的な方法）が必要。

「先生、見て見て！」「いいこと思いついた！」こんなときこそ「評価のタイミング」である。もちろん、「先生、見て見て！」「先生、あのね」という言葉が子どもの口から出てこないこともある。見えるもの、聞こえるもの、読めるものを「省察・観察・関与/分析・精査・把握」するだけではなく、音のない声聞き、しなやかな手応えや表情に顔を向けることこそが教師の評価力のように思う。

佐賀市立本庄小学校主事 佐賀大学教育学部教授  
遠藤 洋二



## ◆ 午前日程

8:00 8:35

9:20 9:30

10:25 10:35

11:20 11:30

12:15

受付	①授業Ⅰ	移動	概要 ②授業研究会Ⅰ	移動	③授業Ⅱ	移動	④授業研究会Ⅱ
----	------	----	---------------	----	------	----	---------

## ① 授業Ⅰ 8:35～9:20

教科等	授業者	会場	単元・題材・主題・活動	学年学級
算数科	田中 蓉子	1の1教室	たしざんとひきざん	1の1
国語科	鷯池 彰裕	学習センター	比べて読もう-子どもをまもるどうぶつたち-	1の2
社会科	齊藤 大貴	3の1教室	市のうつりかわり ～お年寄りに優しい佐賀市ってどんな佐賀市?～	3の1
特別活動	江口 将史	3の2教室	ラストサニータイム ～お世話になった人に成長を伝えよう～	3の2
特別の教科 道徳	博多 絵理	ふれあいルーム	みんなで気持ちよく生活するために	3の3
体育科	大串 郁子	体育館	ツインリングゲーム	6の2
自立活動(知的)	丹野 優	おおぞら1組教室	いまのじぶんを ふりかえろう	おおぞら1組

## ② 授業研究会Ⅰ 9:30～10:25 ④ 授業研究会Ⅱ 11:30～12:15

教科等	授業者	会場	司会者	共同研究者
算数科	田中 蓉子 松尾 紘希	1の1教室 2の1教室	佐賀市立若橋小学校 古賀 穂乃香 先生	佐賀大学教育学部 大林 将兵 先生
国語科	鷯池 彰裕 速藤 周平	学習センター	吉野ヶ里町立三田川小学校 高木 公裕 先生	佐賀大学教育学部 速富 洋二 先生
社会科	齊藤 大貴	3の1教室	佐賀大学教育学部附属小学校 堀元 公幹 先生	佐賀大学教育学部 吉岡 剛彦 先生
特別活動	江口 将史 山下 玲	3の2教室 2の3教室	佐賀大学教育学部附属小学校 矢川 亮太 先生	佐賀大学教育学部 成松 美枝 先生
特別の教科 道徳	博多 絵理 山田 文子	ふれあいルーム	佐賀大学教育学部附属小学校 田中 大介 先生	佐賀大学教育学部 石井 宏祐 先生
体育科	大串 郁子 田中 孝	3の3教室 2の2教室	佐賀大学教育学部附属小学校 寺田 隆宏 先生	佐賀大学大学院教育学研究科 堤 公一先生 佐賀大学教育学部 井上 伸一先生 坂元 康成先生
特別支援教育	丹野 優 久野 優	多目的室	佐賀市立開成小学校 小副川 鮎 先生	佐賀大学教育学部 芳野 正昭 先生
理科	馬場 智大	理科室	佐賀市立勤興小学校 伊藤 佑哉 先生	佐賀大学教育学部 岡島 俊哉 先生 後藤 大二郎 先生

## ③ 授業Ⅱ 10:35～11:20

教科等	授業者	会場	単元・題材・主題・活動	学年学級
算数科	松尾 紘希	2の1教室	分けた大きさのあらわし方をしらべよう	2の1
国語科	速藤 周平	学習センター	結び付けて、感想をもとう -あなのやくわり-	2の2
特別活動	山下 玲	2の3教室	ようこそパーティーをしよう	2の3
特別の教科 道徳	山田 文子	ふれあいルーム	5年生に向かって～自分を高めるために～	4の1
体育科	田中 孝	体育館	ハンドボール ～これが僕・私のチームの攻め方・守り方だ!～	5の3
理科	馬場 智大	理科室	私たちの生活と電気 ～プログラミングで電燈・節水を「未来の学校 本Eggs」～	6の3
自立活動(自・情)	久野 優	おおぞら2組教室	みんなで作ろう みんなであそぼう	おおぞら2組

◆ 午後日程

13:00	13:45	13:55	14:40	14:55	16:35	16:45
⑤授業Ⅲ	移動	④研究会Ⅲ	移動	校長挨拶	⑦全体講演会	閉会

⑤ 授業Ⅲ 13:00～13:45

教科等	授業者	会場	単元・題材・主題・活動	学年学級
理科	下瀬 洸也	理科室	すがたを変える水	4の2
算数科	齊藤 真衣子	5の1教室	周りの長さは何cm?	5の1
社会科	江島 嵩瑛	5の2教室	情報をいかす産業とわたしたち ～5年2組が考える日本の未来予想図～	5の2
特別の教科 道徳	山下 健太	ふれあいルーム	なりたい自分を目指して ～強い人になるう～	5の3
国語科	古賀 太一朗	学習センター	三つの説明文から新聞を書こう	6の1
日本語指導	西村 常裕	4の1教室	箱の形の特ちょうを調べよう	4年生

※日本語教育の推進のため、研究とは別に日本語指導の授業公開も行います。

④ 授業研究会Ⅲ 13:55～14:40

教科等	授業者	会場	司会者	共同研究者
理科	下瀬 洸也	理科室	佐賀市立勤興小学校 伊藤 佑哉 先生	佐賀大学教育学部 岡島 俊哉 先生 後藤 大二郎 先生
算数科	齊藤 真衣子	5の1教室	佐賀市立若橋小学校 古賀 穂乃香 先生	佐賀大学教育学部 大林 将兵 先生
社会科	江島 嵩瑛	5の2教室	佐賀大学教育学部附属小学校 堀元 公幹 先生	佐賀大学教育学部 吉岡 剛彦 先生
特別の教科 道徳	山下 健太	ふれあいルーム	佐賀大学教育学部附属小学校 田中 大介 先生	佐賀大学教育学部 石井 宏祐 先生
国語科	古賀 太一朗	学習センター	吉野ヶ里町立三田川小学校 高木 公裕 先生	佐賀大学教育学部 遠富 洋二 先生
日本語指導	西村 常裕	4の1教室	佐賀市立成章中学校 田中 あや 先生	愛知教育大学日本語教育支援センター 菅原 雅枝 先生

⑦ 全体講演会 14:55～16:35

講演会演題

「これからの教師に求められる資質・能力」

五川大学教職大学院 教授 谷 和 樹 先生

神戸大学教育学部初等教育学科卒業。兵庫県加東市立東東西小学校、遠野東小学校、遠野南小学校、米田小学校教諭として22年間勤務する。その間、兵庫教育大学修士課程学校教育研究科において教科領域教育を専攻し終了。現在、日本教育技術学会会長、TOSS代表、NPO教師力プロジェクト理事長などを務める。専門分野は、授業論、教育技法、学級経営、教材開発、ICT、社会科教育。

主な著書に、『谷和樹の学級経営と仕事術』（騒人社）、『社会科「主体的・対話的で深い学び」授業づくり入門-熱中！学び方技能育成のポイント』（学芸みらい社）、『みるみる子どもが変化する「プロ教師が使いこなす指導技術」』（学芸みらい社）、『「これからの教室」のつくりかた』（共著、学芸みらい社）『「あたらしい学び」のつくりかた』（共著、学芸みらい社）など多数。





## 参加申し込み

### ① 申し込み方法

Microsoft フォームにて必要事項を御記入いただき、お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/C4wMPJ1SEN>



※ 右のQRコードからも Microsoft フォームにつながります。

### ② 会費 2000円（当日受付にて徴収 ※現金のみ。お釣りのないよう御協力ください。）

### ③ 申し込み期間

令和5年12月11日（月）～令和6年1月19日（金）

※ 当日の参加申し込みも可能ですが、事前に参加を申し込まれた方につきましては、研究紀要等資料を確実に確保することが可能です。ぜひ、事前に参加申し込みをお願いいたします。

### ④ 弁当の販売はございません。事前に御準備いただくか、学校から徒歩5分圏内に、コンビニや飲食店が複数ありますので、そちらでお買い求めください。なお、昼食時間は45分です。

### ⑤ 新型コロナウイルスやインフルエンザの感染状況によっては、中止または開催形態を変えることもあります。本校ホームページで確認をお願いいたします。

[https://www.educationsaga.jp/hp/honjo-s/?doing\\_wp\\_cron=1670201863.2991549968719482421875](https://www.educationsaga.jp/hp/honjo-s/?doing_wp_cron=1670201863.2991549968719482421875)

### ⑥ 会場案内および学校位置

#### ○佐賀市営バス【片道270円】

##### ◆往路（佐賀駅バスセンター乗車）

（定期）8:08発 佐賀大学・東与賀行き  
本庄小学校前下車（約16分）

##### ◆復路（本庄小学校前乗車）

（定期）16:45発 佐賀駅バスセンター行き（約23分）  
※変更の可能性があります。念のため、ご確認ください。

#### ○タクシー【片道1500円程度】

佐賀駅⇄本庄小学校 約15～20分

#### ○自家用車（右図参照）

長崎道 佐賀大和ICより-263号線  
-県道東与賀線を南下（約35分）

#### ○駐車場 本庄小学校運動場（正門より一方通行）

※係員の指示に従って駐車してください。



### 【お問い合わせ先】

佐賀大学教育学部代用附属  
住所：〒840-0027

佐賀市立本庄小学校 研究主任 山下 健太  
佐賀市本庄町大字本庄131-1  
TEL：0952-22-3266 FAX：0952-22-3267  
E-mail：yamashita-kenta@education.saga.jp